

製品名: 炭酸脱水酵素 9 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21554**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:49kD;Observed MW:49kD

抗原情報

遺伝子名	CA9
別名	G250;MN;Carbonic anhydrase 9;Carbonate dehydratase IX;Carbonic anhydrase IX;CA-IX;CAIX;Membrane antigen MN;P54/58N;Renal cell carcinoma-associated antigen G250;RCC-associated antigen G250;pMW1
遺伝子 ID	768.0
SwissProt ID	Q16790
免疫原	ヒト炭酸脱水酵素 9/CA9 の合成ペプチド

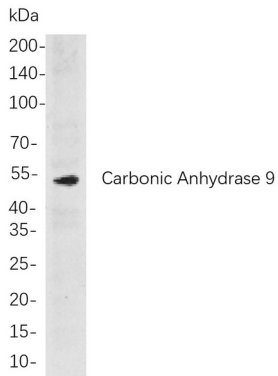
背景

細胞の局在: 膜状。

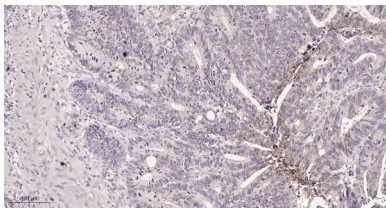
研究分野

-

画像データ



PC-12 細胞ライセートのウェスタンブロット解析 (Carbonic Anhydrase 9 Rabbit mAb を使用)。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を使用した。



パラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。1、炭酸脱水酵素 9 ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20 分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。